

脱炭素社会に向けた一般廃棄物焼却施設のあり方に関するセミナー ～関西府県におけるケーススタディー～

開催案内

日本国内では温室効果ガス排出量を 2030 年に 46%削減し、2050 年にはカーボンニュートラルを達成するという高い目標が掲げられています。一般廃棄物焼却施設においてもその目標に沿うよう、エネルギー回収や CCUS 技術の導入を着実に進めていくことが重要です。

そこで当部会では、一般廃棄物焼却施設の 2050 年カーボンニュートラルに向けて、そこに行きつく途中段階（2030 年、2040 年）も含めた一般廃棄物焼却施設のあるべき姿を探りました。2024 年 9 月 11 日に開催された廃棄物資源循環学会@つくば企画セッションでは、CO2 削減目標を達成するためのシナリオ検討を全国レベルで行いましたが、今回は地域レベルでの検討として 2 つの関西府県で CO2 削減目標を達成するためのケーススタディーを検討しました。

日 時 2025 年 3 月 14 日 (金) 15:00 ~ 17:00
開催形式 現地講演 および Zoom によるオンライン配信
現地講演場所 OSTECH (大阪科学技術センタービル) 600 号室
(<https://www.ostec.or.jp/access.html>)
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4

■大阪方面・なんば方面より

Osaka Metro 四つ橋線本町駅下車 ②号出口より北へ徒歩 5 分



定 員 現地参加：40 人、 Zoom 参加：300 人（現地参加は先着順）
資 料 代 学生会員 500 円、個人会員(学生会員除く)3,000 円、法人会員 6,000 円、
非会員 10,000 円 （資料購入の方はセミナー聴講費無料）

意見交換会

セミナー終了後、講演会の現地参加者を対象に 1 時間半程度(17:00~18:30)の

意見交換会（立食形式）を企画しています。また、講師の方々も参加予定です。

OSTEC（大阪科学技術センタービル）B101 号室、参加費：3,000 円（学生無料）

＜プログラム＞

- | | |
|-------------|--|
| 15：00～15：05 | 開会挨拶
京都大学大学院 高岡 昌輝 教授 |
| 15：05～15：35 | 「CO2 削減目標を達成するための全国レベルでのシナリオ検討
（つくばのおさらい）」
川崎重工業株式会社 岩村 宗千代 氏 |
| 15：35～16：20 | 「CO2 削減目標を達成するための地域レベルでのシナリオ検討
～関西府県を対象としたケーススタディー～」
荏原環境プラント株式会社 藤原 孝 氏 |
| 16：20～16：55 | 質疑応答 |
| 16：55～17：00 | 閉会挨拶
京都大学大学院 大下 和徹 准教授 |

＜申込方法＞

本サイトから 2 月 28 日（金）までに申込手続きを実施してください。無料区分である学生であっても必ず申込手続きを行ってください。

<https://peatix.com/event/4262186>

＜注記＞

本セミナーでは Zoom によるオンライン配信を行います。またご質問などはチャットにて受付を行います。事前に利用方法や社内セキュリティなどをご確認いただきますよう、よろしくお願い致します。また、当日の講演において、ネットワーク環境などのトラブルも十分に考えられます。万全の準備を心がけますが、万が一、開催できない、もしくは聴講できないなどの場合はご容赦ください。

＜当日の注意事項＞

- ・サーバー負荷削減のため、ご自身の PC のカメラは OFF でお願い致します。
- ・講演者の声が聞こえづらくなりますので、ご自身の PC のマイクも OFF でお願い致します。
（定期的に関催者側でミュートにしますが、ご了承ください。）
- ・セキュリティのため、接続時の参加名は「所属 参加者氏名」でお願い致します。